

別紙第 6 号書式 (平17財令22・金改、平20財令36・平21財令73・令元財令5・令元財令29・令2財令73・一部改正)

(その1)

国庫金振込又は送金訂正手続請求書		
	第 年	月 日
<p>下記のとおり訂正の手続きを請求します。</p> <p>1 振込</p>		
振込又は送金の請求年月日	年 月 日	
明細内訳	別添の電磁的記録媒体（電磁的記録媒体番号 番から 番）収録内容のとおり。	
件数及び金額		
取扱官署	厚生労働省大臣官房会計課又は年金局事業企画課	
2 送金		
振込又は送金の請求年月日	年 月 日	
年金証書番号又は振込若しくは送金番号		
金額		
	元	訂正
受取人氏名		
払渡金融機関店舗名		
取扱官署	厚生労働省大臣官房会計課又は年金局事業企画課	
(センター支出官あて)		
(官署支出官 官職 氏 名)		

(その2)

国庫金振込又は送金訂正請求書		
		第 年 月 日 号
下記のとおり訂正して下さい。		
1 振込		
振込又は送金の請求年月日	年 月 日	
明細内訳	別添の電磁的記録媒体（電磁的記録媒体番号 番から 番）収録内容のとおり。	
件数及び金額		
取扱官署	厚生労働省大臣官房会計課又は年金局事業企画課	
2 送金		
振込又は送金の請求年月日	年 月 日	
年金証書番号又は振込若しくは送金番号		
金額		
	元	訂正
受取人氏名		
払渡金融機関店舗名		
取扱官署	厚生労働省大臣官房会計課又は年金局事業企画課	
日本銀行（何店あて）		
（センター支出官 官職 氏 名 印）		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列5とする。
 - 2 振込の訂正を請求する場合には「1 振込」の文字を、送金の訂正を請求する場合には「2 送金」の文字を、それぞれ○で囲むものとする。
 - 3 年度ごとに連続番号を付するものとする。
 - 4 余白に年金等の区分を記入する。
 - 5 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。